

環境衛生課からの お知らせ

環境衛生課（吉備庁舎）
清水行政局 建設環境室

「ごみ分別すれば資源」

石垣小学校4年生が プラスチック収集場を見学

6月22日（月）、石垣小学校4年生の皆さんが町営のプラスチック収集場を見学しました。

児童たちは、町内の家庭から分別して出されたプラスチックがどのように集められ、資源として再利用されるのかを学びました。収集されたプラスチックの中から異物を取り除く作業では、作業員が一つ一つ確認しながら選別している様子を熱心に見学していました。



見学の途中には「どんなことが大変ですか」や「選別にはどのくらい時間がかかりますか」など、多くの質問が寄せられ、児童たちのリサイクルへの関心の高さがうかがえました。

私たちが家庭で分別したプラスチックは、こうした選別作業を経て資源として再利用されています。今回の見学を通じて、きちんと分別することやごみを減らす必要性について、理解を深めてもらう機会となりました。

家庭から出るリチウムイオン 電池などの回収場所増設

有田川町では、これまで役場各庁舎の窓口で家庭から出るリチウムイオン電池などの小型充電式電池を回収してきましたが、このたび、破損や膨張のないものに限り、町内7カ所の公民館と清水地域の各出張所に設置した回収ボックス（ペール缶）でも回収できるようになりました。

回収対象は、リチウムイオン電池、ニッケル水素電池、ニカド電池などの小型充電式電池と、それらが内蔵され取り外せない製品、リチウム一次電池、ボタン電池、コイン電池です。回収の際は、火災事故防止のため、電池の端子部分をテープなどで絶縁してから回収ボックスへ投入してください。

●回収に当たっての注意

- ・回収は家庭から出るものに限ります。
- ・破損または膨張した電池や、回収ボックスの投入口（約4cm×9cm）に入らないものは、これまでどおり役場各庁舎の窓口へお持ちください。

●ペール缶を設置している公民館・出張所

- ・藤並公民館
- ・田殿公民館
- ・御霊公民館
- ・石垣公民館
- ・生石公民館
- ・岩倉公民館
- ・五西月公民館
- ・城山出張所
- ・栗生連絡所
- ・五郷出張所
- ・安諦出張所



家庭から出る 燃えるごみの収集量

令和8年（2026年）6月／約277トン
前月から約17トンの減少

"SDGs（エス・ディー・ジーズ）"これは国連が定めた「持続可能な開発目標」の呼び名です。ごく簡単にいうと「みんなが幸せで快適な生活を送れるような未来を作るための目標」でしょうか。

私たち生活者が直接SDGsに取り組める活動の一つがごみの減量化です。より良い地球の未来のためにごみを減らしましょう。



●役場各庁舎窓口など
環境衛生課（吉備庁舎）
やすらぎ福祉課（金屋庁舎）
清水行政局建設環境室
・プラスチック収集場
※破損・膨張した電池も手渡しで回収します。